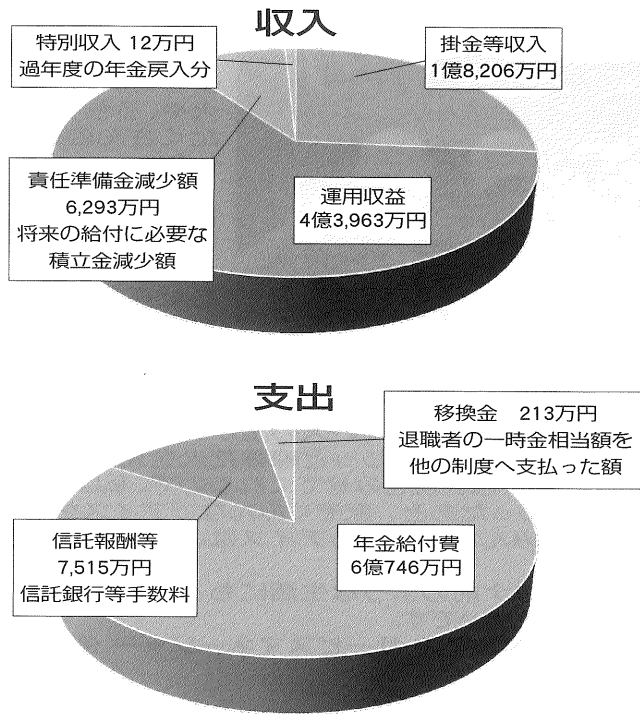


勝又企業年金基金 令和3年度決算



●運用利回りは3.72%

当基金の資産運用利回りは3.72%で予定利率の2.5%を上回りました。その結果、財政均衡の状態となり剰余金・不足金を計上しませんでした。運用収益は4億3,963万円でした。

●令和4年3月31日時点での掛金の見直しについては不要

年金財政の健全性を検証した結果、当基金の純資産額が102億4,044万円あり将来の給付に必要な資産が確保されているため、掛金の見直し等は不要という結果になりました。しかしながら、今後の情勢によっては掛金率の変更や特別掛金等の拠出をお願いする場合があります。

●資産運用の状況について

国内外の株式、債券等に分散投資をし、安定的な運用に努めました。原油高や物価の上昇、ロシア・ウクライナ情勢など先行きが不透明な部分はございますが、引き続き安定的な運用を心掛けていきます。当基金の時価総額は106億1,356万円となりました。



健保組合からのお知らせ

▶お薬の新しい受け取り方を導入!

国の制度として、令和4年4月から「リフィル処方せん」が導入されました。

- ▶例えば、長いあいだ同じ薬を飲んでいて病状が安定し、通院をしばらく控えても大丈夫と医師が判断した場合が対象です。
 - ▶医療機関で処方せんを毎回もらわず、同じ処方せんを薬局で最大3回まで繰り返し使用できる仕組みです。くわしくは医師にお聞きください。
- *投薬量に限度のある医薬品や湿布薬はリフィル処方せんにできません。



特設サイトをご覧ください

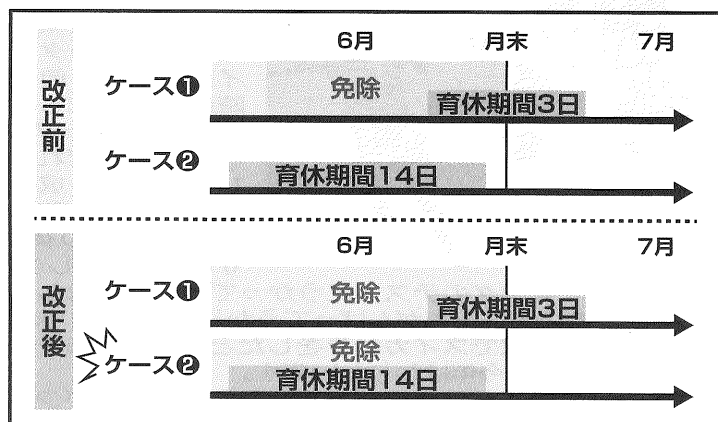


健康保険組合連合会

▶育児休業中の健康保険料の免除要件を見直し!



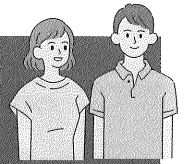
育児休業期間中の、健康保険料は全額免除(賞与保険料含)されます。現在は月末時点で育児休業を取得している場合には当月の保険料免除となる仕組みでしたが、短期間、育児休業を取得した場合等の公平性を保つため令和4年10月から健康保険料の免除要件が見直されます。また賞与保険料は、1か月を超える育児休業取得者に限り免除対象となります。



「社会保険の事務手続」より一部引用

▶3回目接種をご検討ください

新型コロナワクチン3回目接種が まだお済みでない皆様へ



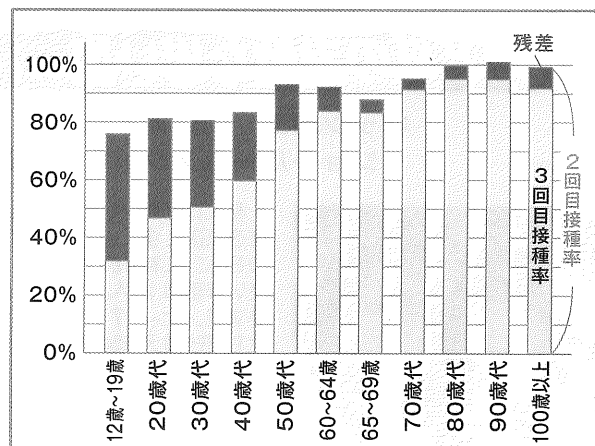
第89回新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボード(令和4年6月30日)において、「新規感染者数が全国的に上昇しており、特に大都市で増加している」と指摘されています。

- 初回免疫(1・2回目接種)によるオミクロン株感染に対する感染予防効果や発症予防効果は著しく低下します。
- 今後も接触の増加等が予想されます。

第89回新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボード(令和4年6月30日)より

【年代別】2・3回目ワクチン接種率

(2回目接種後に3回目接種をまだしていない人の割合を残差として示しています。)



首相官邸ホームページ掲載資料(令和4年7月11日公表時点)から作成

3回目接種によりオミクロン株感染に対する感染予防効果、発症予防効果や入院予防効果が回復します。

出典: UKHSA COVID-19 vaccine surveillance report Week 11:17 Mar. 2022
Tseng (Nature Medicine 2022) MMWR Morb Mortal Wkly Rep 2022;71(4).

- 3回目接種の対象になるのは、2回目のワクチン接種を終了した12歳以上の方です。
- 3回目接種で使用できるワクチンは、①ファイザー社(12歳以上) ②モデルナ社(18歳以上) ③武田社ワクチン(18歳以上)の3種類です。